

音楽表現Ⅱ	2年	前期・後期	演習2単位	担当教員名	古溝 徹・北村 裕子・星 律子
	卒選	幼選 保選			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ :ピアノ弾き歌いに関する知識と技術 ② 目標 ・ピアノによる弾き歌いが出来る ・初めての曲でも楽譜があれば弾き歌い出来る					
授業の概要 ここでは音楽表現Ⅰで身に付けた知識と技術をもとに、実際に保育所や幼稚園等でよく歌われるであろう曲の中から、何曲かを抜粋して、ピアノによる弾き歌いが出来るようにする。教科音楽と音楽表現Ⅰと合わせ、出来るだけ多くの曲を習得するように努力し、最終的には初めての曲でも楽譜があれば弾き歌いが出来るようにする。					

授業計画

コマ(回)	項目	内 容
1	ピアノ実技	発声法の基礎を学び、弾き歌いを実践する。 それぞれのレベルに合った童謡等の弾き歌い。 さらに、教育実習に向けて、それぞれの実習先で使用する曲の練習。 (のの様の歌、瞑想の曲、お眠りの曲、賛美歌等)
2	ピアノ実技	
3	ピアノ実技	
4	ピアノ実技	
5	ピアノ実技	
6	ピアノ実技	
7	ピアノ実技	
8	発表会	これまでの成果を全員の前で発表
9	ピアノ実技	課題曲数曲を使った個人レッスン。 弾ける曲のレパートリーをできるだけ増やす。 ここでは、一年を通した季節の歌を中心にそれぞれのレベルに合ったものを選択し練習する。
10	ピアノ実技	
11	ピアノ実技	
12	ピアノ実技	
13	ピアノ実技	
14	ピアノ実技	
15	まとめ	
16	ピアノ実技	課題曲数曲を使った、個人レッスン 音楽表現Ⅱ-1に引き続き、季節の歌や行事の歌等を使い、レパートリーを増やす。 さらに楽譜や歌詞から読み取れる感情や情景を表現する。
17	ピアノ実技	
18	ピアノ実技	
19	ピアノ実技	
20	ピアノ実技	
21	ピアノ実技	
22	ピアノ実技	
23	発表会	これまでの成果を全員の前で発表
24	ピアノ実技	就職に向け実際に現場で使用されるであろう、アニメの主題歌や、歌謡曲などにも踏み込んで、就職試験も視野にいれ、ピアノの技術の向上と、音楽的な感性を磨く。
25	ピアノ実技	
26	ピアノ実技	
27	ピアノ実技	
28	ピアノ実技	
29	ピアノ実技	
30	まとめ	後期試験にむけた、まとめ
定期試験	15コマ終了後、及び30コマ終了後に定期試験を実施する。	
テキスト	「歌って弾こう」「こどものうた200」他	
参考図書	特になし	
教員の評価方法	学習態度(20%)、実技試験(80%)の総合で判断	
準備学習等履修上の留意点	その日にレッスンを受けたものを、次回までに出来るようにしておく。	